

JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業の採択案件決定

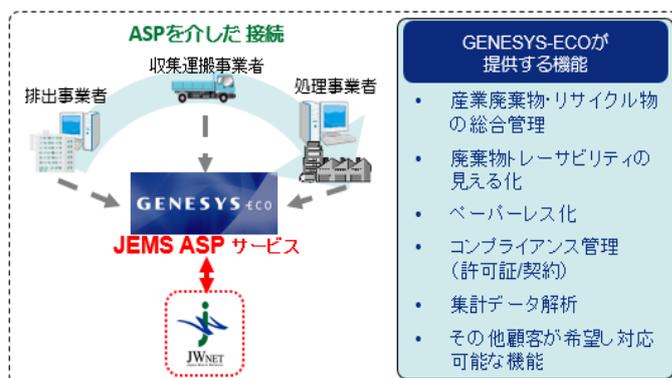
株式会社 JEMS

「普及・実証・ビジネス化事業」採択 -タイ国の産業廃棄物の適正管理実現への 貢献を目指す！-

この度、国際協力機構（JICA）は、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業～普及・実証・ビジネス化事業（中小企業支援型）～」(2019年第1回)において、株式会社 JEMS（茨城県つくば市、須永裕毅代表取締役）が提案する「産業廃棄物適正管理支援のためのシステム運営普及・実証・ビジネス化事業」（タイ国）を採択しました。

タイ国は、1990年代初頭からの工業化推進もあり、従来の加工業に加え、自動車、電気電子産業が集積し、特に自動車産業は一大産業に成長しています。一方で、産業廃棄物（以下、産廃）は工業省工業局が一元的に管理を行っていますが、法規制、実施体制等はまた発展途上の段階であり、産廃管理において、いかに ICT 利用を推進し、不法投棄や不適切な処理・処分等をなくしていくかが大きな課題となっています。

株式会社 JEMS が提供する ASP サービス（※1）『GENESYS-ECO』は、自社で開発・所有し日本国内で顧客に提供している産業廃棄物適正管理支援のためのアプリケーションです。日本では、産業廃棄物処理振興センター（JW センター）が、産廃管理を行うための管理票（以下、マニフェスト）の電子版の運営・管理を行っています。株式会社 JEMS は、JW センターのシステムと連携し、より顧客のニーズに応えられる充実したサービス（例：以下の図「GENESYS-ECO が提供する機能」）を提供しています。



電子マニフェストの流れと ASP サービスが提供する機能

本事業では、このASPサービス『GENESYS-ECO』を、タイ国向けに改良し、提供することを目的としています。『GENESYS-ECO（タイ版）』の優位性・有用性の実証・導入・普及を通じ、ASPサービスのビジネス展開を図り、最終的にはタイ国の産業廃棄物適正管理実現へ貢献することを目指します。

株式会社 JEMS は、2017 年度「中小企業海外展開支援事業 案件化調査」にて採択され、2019 年 6 月末に調査終了となりました。今回の普及・実証・ビジネス化事業の採択により、現地への更なる貢献が期待されます。

参考：（プレスリリース）2019 年度第一回「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」：100 件の採択を決定
https://www.jica.go.jp/press/2019/20190823_10.html

（※1）ASP サービス：ASP とは、アプリケーション・サービス・プロバイダーの略。インターネットなどを通じて提供されるアプリケーションのことで、同アプリケーションのクラウド上での運用を含むサービス一式のことを ASP サービスと言う。

【本件に関する問い合わせ先】	茨城県、栃木県も元気にする国際協力
JICA 筑波 連携推進課（民間連携担当）	JICA 筑波ホームページ
TEL:029-838-1117 FAX:029-838-1776	https://www.jica.go.jp/tsukuba/index.html
e-mail : tbictpp@jica.go.jp	